

記入年月日	2020年 3月 28日
所属・学年（留学時）	コミュニティ振興学部 コミュニティ文化学科 4年
留学先大学	大邱カトリック大学
留学先国	韓国
留学開始－終了日	2019年 8月 19日 - 2019年 12月 29日（約4カ月）

I. 留学前準備

1. 留学を考え始めたのはいつ頃ですか？

常磐大学が韓国の大邱カトリック大学と協定を結び留学制度が出来上がった大学3年生の頃から本格的に考え始めました。留学自体は入学当初から大学生のうちに一度は経験してみたいと考えていました。

2. 留学をしようと思ったきっかけを教えてください。

私は高校生の頃から韓国語を独学で勉強していてもっと韓国語能力を伸ばしたい、活かしたいと考えていました。そんな中、私が大学3年生の時に韓国との交換留学が始まり、それをきっかけに大邱カトリック大学から広報団体が3泊4日で常磐大学を訪れる国際交流がありました。私はこの交流にできるだけ参加をし、韓国語をたくさん使って向こうの学生とお話をしました。まだまだ未熟な韓国語なのに上手だとたくさん褒めてくれて自信がついたのと同時に自分が言いたいことをまだ完璧に伝えられていない悔しさも多く、もっと韓国語がうまくなりたと思うようになったことがきっかけです。

3. 次の項目のうち、はじめのころに準備をしたものにチェックをいれてください（複数回答可）。

- パスポートの取得
- 国際交流語学学習センターの利用（Drop in Lab 含む）
- 先輩の話を聞く
- 常磐大学主催の留学生との交流イベントに参加する
- 常磐で関連授業を履修
- eLearning
- 語学試験のための勉強
- 現地の情報収集
- 家族の了解
- 留学資金の調達（アルバイトなど）
- その他（記入） _____

4. 語学試験対策として具体的にどのようなことを行いましたか。

主に私は好きなアイドルの動画を見たり、韓国人の友人と韓国語で連絡を取り合ったりして語学勉強を行っていました。参考書などは使用しませんでした。

5. 上の対策のうち、とくに手ごたえや効果があった、あるいは楽しかったものがあれば、教えてください。

友人と韓国語で会話することですぐに分からないことや間違っている部分を訂正してくれるのでとてもよかったです。

6. 各種語学能力試験などの受験回数について教えてください。

ハングル能力試験を1度受験しました。（2017年）

II. 留学中一大学生生活、キャンパスについてー

1. キャンパスやキャンパス周辺の雰囲気を見せてください。あなたが好きだったところは？

まず、キャンパスは常磐大学の何倍も広く自然が多くありました。春には桜、秋にはイチョウを楽しむことが出来ます。キャンパスが広がったため、教室に行くまでに寄宿舎から歩いて 15 分くらいかかるときもありました。そのためキャンパス内をバスが走っています。その他、噴水があったり、テニスコート、バスケットコート、フットサルコート、グラウンド、トレーニング室などの運動できる環境が整っています。また、寄宿舎もキャンパス内にあるためとても安全でした。そして、キャンパス内には食堂やカフェ、コンビニが様々なところにあり生活には困りませんでした。寄宿舎の近くには 2019 年 9 月からフードコートがオープンしますます便利になりました。

キャンパス周辺は飲食店が多く並んでいます。居酒屋も多いためテスト終わりなどに沢山の学生で賑わっていました。マートやダイソーもあるため、すぐに日用品の調達をすることができ、韓国に行った日に布団やシャンプーなどひとまず必要なものを買に行きました。

私が好きだったところは、私がよく授業で使用した C7 という棟の地下にある勉強室です。朝の 9 時から空いていたためテスト期間以外にもよく行って勉強をしていました。とても静かで集中できる場所だったのでお気に入りでした。

2. 次のもので整っている施設や環境について教えてください。分かる範囲で構いません。(複数回答可)

- ✓ カフェテリアなど飲食をする場所
- ✓ 日用品などが買える売店
- ✓ 銀行/ATM
- ✓ 郵便局
- ✓ ネット環境 (Wifi)
- ✓ PC ルーム
- ✓ アドバイザーや心理カウンセラー
- ✓ 図書館
- ✓ 学習サポートデスクやバディ、チューター制度
- ✓ 利用できるスポーツジム・プール
- ✓ その他：美術館、バス停

3. 上のもの (あるいは他にも)、あまり整っていない、あるいは「無くて困った」設備・施設を教えてください。

特にありませんでした。

4. 授業以外の活動やイベントはありましたか？あなたは参加しましたか？

バディ活動、チュータリング制度に参加しました。バディとは同じ寄宿舎で生活していたので頻りに会ったり出かけたりしました。チュータリングは 1 対 1 で韓国語を教えてくれる制度で週に 1 度会って 1 時間くらい勉強会をしていました。その他に、K-focus という大学内の活動でなく大邱全体で行っている留学生などの外国人と韓国人が様々な活動を行う団体にも所属し、積極的にイベントに参加しました。この活動も月に 1 度は様々なイベントがあったので参加し、他の大学の韓国人学生や社会人、色々な国の外国人と交流を行いました。

III. 留学中一履修登録や授業について一

1. 履修した科目について教えてください。

1 科目目

A) 科目名 (担当教員名) : 韓国語能力試験 4 級(TOPIK Level-4 II) (Choi Bo Sun)

B) 時間数/週 (単位数) : 時間割数 1(単位数 2)

C) 受講生の人数 (約) : 約 70 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

授業内容: TOPIK4 級のリスニング、筆記を解き、先生が解説し進めていく授業。(韓国語)

宿題(課題): 授業中に出てきて分からなかった単語や文法の意味を調べ、それを使った例文を作成する。(50 個)

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他: 中間考査(35%)、期末考査(35%)、出席(15%)、課題(15%)

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強: 授業前に今日やる部分を一通り見て理解を深めておく。授業後には、その日のうちにもう一度問題を解きなおし、授業内でやらなかった問題まで解いてみる。分からない単語や文法にチェックをつけ自分で作成したノートに書きこむ。

中間・期末考査: 授業で使用した TOPIK の問題からランダムに出題(80%)、過去の TOPIK 問題から出題(20%)

2 科目目

A) 科目名 (担当教員名) : 韓国文化の理解(Introduction to Korean Culture) (Lee Dong-Wol)

B) 時間数/週 (単位数) : 時間割数 1(単位数 2)

C) 受講生の人数 (約) : 約 70 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

授業内容: 教科書を使い韓国の文化について学習する授業(韓国語)

宿題(課題・発表): 自国の文化と韓国の文化を比較し気づいたことを PPT に作成し 5 分程度で発表する。(韓国語)

E) 評価方法 (当てはまるものに をしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- その他: 中間考査(20%)、期末考査(30%)、出席(20%)、課題(10%)、発表(20%)

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強: 事前にアプリで講義に使う PPT が送られてくるので一通り目を通し、自分のノートに PPT をまとめる。学習する部分のページを読み、大切な部分にマーカーなどでしるしをつける。授業後は、教科書にある簡単な問題を解き学習した部分の内容の理解を深める。

中間・期末考査: 授業で習った部分の韓国文化について出題(200 文字程度で作文、穴埋め問題、○×問題)

3 科目目

A) 科目名 (担当教員名) : 日本漢字(Chinese Characters in Japanese) (Yoon Seung Min)

B) 時間数/週 (単位数) : 時間割数 1(単位数 2)

C) 受講生の人数 (約) : 約 50 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

授業内容: 日本人が使う漢字を覚える授業。(韓国語)

E) 評価方法 (当てはまるものにをしてください。)

- 小テスト
- プレゼンテーション
- レポート
- グループワーク
- ✓ その他: 中間考査(40%)、期末考査(40%)、出席(10%)、課題(5%)、授業態度(5%)

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強: 特に予習は行いませんでした。テストは全て韓国語で出題される問題であったため韓国語で単語の意味が分からないと答えの漢字が書けないので、その漢字の韓国語の意味を全てわかるように反対に学習をした。

中間・期末考査: 授業で学習した漢字から出題(漢字書き、漢字の読み方、韓国語→漢字、漢字→韓国語など)

4 科目目

A) 科目名 (担当教員名): 中級日本語会話(Intermediate Japanese Conversation) (Aoki Sayaka)

B) 時間数/週 (単位数): 時間割数 2(単位数 2)

C) 受講生の人数 (約): 12 人

D) 授業の内容や宿題について具体的に教えてください。:

授業内容: 日本語を使って会話をしたり、プレゼンテーションをする実践型の授業。(日本語)

宿題(発表): 自分の宝物の紹介、ペアやグループになって自然な会話をする。

E) 評価方法 (当てはまるものにをしてください。)

- 小テスト
- ✓ プレゼンテーション
- レポート
- ✓ グループワーク
- ✓ その他: 中間考査(10%)、期末考査(10%)、出席(20%)、課題(10%)、発表(50%)

F) あなたの行った予習・復習などの授業外の勉強: 同じ授業を履修している人の日本語の文章を添削したり、アドバイスをを行った。

中間考査: 先生と 1 対 1 で自己紹介を行う。その後先生からの質問に答える(約 15 分)

期末考査: 1 年生から今までの大学生活を動画で作成し、日本語でナレーションをつける。(動画約 10 分)

IV. 留学中一生活環境について

生活環境について空欄に記入、あるいは、該当する箇所にチェックをしてください。

形態	✓ 寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
部屋人数	(4) 人部屋
ルームメイト・家族構成	ルームメイトの場合、どこの国の人だったか、何を専攻していたかなど: 永井愛佑美さん(日本):同じ常磐大学から留学。韓国語文学科 岩立舞衣さん(日本):タイの大学から留学。ホテル経営学科

寮・ホームステイの費用に含まれていないもの	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 光熱費 ✓ 水道代 ✓ インターネット代 ✓ 食費(朝) ✓ 食費(昼) ✓ 食費(夜) ✓ その他(記入): 寄宿舍費用 <p>(本来であれば寄宿舍費用を納付するが、今回は交換留学のため、常磐大学に留学中も学費を払うことで寄宿舍費用は免除。早期入寮費用 66000 ウォン+1 学期寄宿舍入寮費 520000 ウォン)</p>
ネット環境	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 有 □ 無 <p>詳細(問題なくつながりましたか?): 1 つの Wi-Fi を 2 つの部屋が使用する形で、ほとんど問題なく繋がり、サクサク使うことが出来ました。(1 つの Wi-Fi で 8 人までが使える。) ラウンジやスタディールームには Wi-Fi が無かったため近くの部屋の Wi-Fi に接続して使用していました。その際は Wi-Fi が遠いこともありうまく繋がらないこともありました。</p>
自分の部屋にあったもの(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ クローゼット ✓ 固定電話 □ シャワー・浴室 □ トイレ □ 冷蔵庫 □ キッチン ✓ 冷暖房(エアコンなど) ✓ その他 (勉強机)
共有の場にあったもの	<p>洗濯室、自動販売機、ビリヤード台など、ダイニングスペースやラウンジにあるものを自由に記入してください。:</p> <p>シャワー室、洗濯機、テレビ、トイレ、電子レンジ、浄水器、自動販売機 簡易調理室(留学生のみ使用可)</p>

V. 全般一大変だったこと、後輩へのアドバイスー

1. 勉学について。下の問から、最低2つ選んで、その理由とともに回答してください。

常磐大学と派遣先大学のどちらについても構いません。

- A) 履修登録のときに、気を付けておくべきことはありますか？
- B) 読み替えられなかった科目・帰国後、常磐で認定されなかった科目はありますか？それはどうしてですか？
- C) 大学の授業のことでアドバイスはありますか？
- D) 授業についていくのは大変ですか？授業内容が分からないときはどうすればいいですか？
- E) おすすめの授業はありますか？それはどうしてですか？

- A) 履修登録はあらかじめ自分で受けたい授業を考えて仮時間割を作成しておくことがおすすめです。
そして、履修登録は早い者勝ちのため登録の仕方をよく把握して、入力する数字などをメモしておくことスムーズに履修登録が出来ます。できればバディなどをお願いして履修登録の日を手伝ってもらうといいです。
- B) 読み替えられなかった科目、認定されなかった科目はありませんでした。
- C) 私は韓国語で行う授業や韓国人学生と一緒に受ける授業がほとんどでテストも中間、期末の2回あります。そのため、予習・復習が大切だと思います。授業の前にシラバスや教材などがアプリで送られてくるので事前に確認することは必ず行ったほうが良いと思います。留学は勉強がメインであり常磐大学の代表でもあるので、良い成績を取れるように勉強はしっかり行いました。
- D) ペースが速い授業や週2回ある授業もあるため理解するのが大変な時もありました。分からないときは自分で調べたり、友人に聞いて解決するようにしていました。

E) おすすめの授業は「韓国語能力試験4級」と「日本漢字」です。韓国語能力試験4級は問題を解いて解説する簡単なものではありませんが解説も先生が韓国語で行うためもっと韓国語力が伸びると思います。日本漢字は日本の漢字について学ぶ学習ではありますが、授業自体はすべて韓国語なので日本に関することや漢字の解説を韓国語で聞くことが出来たのでとても面白かったです。

2. 4年生、あるいは、教職などの資格科目を取っている学生に質問します。

特に気を付けなければならなかったことや、あなたがしたこと、あるいは困ったことについて教えてください。

資格関係を履修していて3、4年生で留学をする際にはゼミやその資格を履修している先生に早めに相談をし、学生支援センターにその旨を伝えておかないと留学している学期に取らなくてはいけない授業が被ってしまい資格が取れなくなってしまう場合があるので注意をしてください。私は後期に1つ資格の授業が被ってしまい取れませんでした。事前に先生には相談していたもののそこからうまく話が伝達されず、後期の授業を前期に移すことが出来ませんでした。普通の授業であれば先生によっては遠隔指導をしてくださる先生もいますが資格は例外らしいです。

3. 日常生活について。下の問から、最低2つ選んで、その理由とともに回答してください。

- A) 持って行くとい生活必需品などはありますか？反対に、持って行かなくてもよかったものはありますか？
- B) お土産などは買っていききましたか？どんなものが喜ばれますか？
- C) 現地の人とコミュニケーションをとる機会がありましたか？それとも留学生あるいは日本人ばかりでしたか？
- D) 服装やマナーなどで気を付けておかなければならないことはありますか？
- E) 想像していた留学のイメージそのままでしたか？
- F) 留学していた時は、どのようにお金を管理していましたか？カードを作りましたか？

A) 変換プラグは必需品です。ドライバーや充電器など毎日使うものは持っていくとよいと思いますが、向こうで買うこともでき、買えば変換プラグなしで使うことが出来るのでおすすめですが、帰国後に日本では使うことが出来ないのをごだけ注意してください。パソコンもコンパクトサイズを持っていくことをおすすめします。シャンプーやボディソープ、タオルなどは近くのスーパーやダイソーでも買うことが出来るので持っていかななくてもいいと思います。

B) 特にお土産は買ってはいきませんでした。途中で両親に洋服を送ってもらったついでに日本のお菓子を少し送ってもらいました。日本のお菓子は韓国人にも人気が高いので配ったら喜ばれました。

C) 現地の人とコミュニケーションをとる機会はとても多くありました。授業も韓国人の学生が受けている授業と一緒に履修したので分からないところを聞いたり、グループワークで会話したりしました。また、常磐大学を訪問したアマレットィのみんなとも連絡は取っていたので、そのつながりで様々な人と関わる事が出来ました。その他、K-forcusにも所属していたので大邱カトリック大学以外の大学の学生や社会人の現地の方々とも交流することが出来ました。大学内でも何かサークルに所属すると現地の人と関わる機会がとても増えると思います。また、他の国の留学生とも関わる機会は多かった。同じ寄宿舍に住んでいることもあり、お互い分からないことなどをフォローしあいがら生活しました。また、留学生の中には韓国語が一切分からない学生が多くいたので、私たちが聞き取り説明したりすることも多かった。日本人留学生ともよくご飯に行ったり情報の共有は行っていました。

D) 食事のマナーなどは少しありますが特に気にしたことはありませんでした。留学前に韓国文化について少し理解しておけば問題ないと思います。服装に関しても特に気にしたことはありませんでした。

E) 想像していた以上の留学でした。4ヶ月という短い留学ではありましたが、その中でとても様々な経験をすることができ、たくさんの思い出も作ることが出来ました。実際に長く住まないことのできないディープな韓国も知れて、生きた韓国語も学ぶことが出来ました。

F) 現金は少し多めに持っていき、クレジットカードも持っていきました。韓国は日本よりカード社会のため少額でもカードを使ったりします。また、学内の学食の食券を買う機械はほとんどカードにしか対応していないので、カードがないと困る場合があります。そして、学生証がカードにもなるので、学生証を作る際に向こうの銀行口座を開設します。学内に銀行もあるので私は換金したお金をそこに預け、学生証のカードを使ったりもしていました。

4. その他、これから留学する人に教えてあげたほうがいいと思うことをどうぞ。

Wi-Fi は寄宿舎や学内のあちこちにあり、飲食店などでもないところのほうが少ないので問題はありませんが、やはりたまに使えない場所があったりするのでポケット Wi-Fi や SIM カードがあるといいと思います。学内の食券機は電話番号を入力して料理が出来るとお知らせしてくれるところもあるので番号がないと不便な場面もあります。そのため、SIM カードのほうが韓国の番号を入手できるので生活していく中で便利だと思います。

VI. 全般一費用について一

1. 留学にかかるおおよその必要経費について教えてください。

内容	金額(円)	内容	金額(円)
渡航費	約 25,000	食費	約 120,000
保険代	約 70,000(ジェイアイ保険) * 日本で加入したため韓国での保険は未加入	ホームステイ費/寮費	なし
ピザ代	なし	教科書・学用品代	約 6,000
交際費(外食等)	約 100,000	その他	

合計: 約 40 万円 (うち奨学金: 5万円)

2. 現地でのお金の使い方について気を付けていたこと、気を付けるとよいことがあれば教えてください。

主にクレジットカードを使っていました。レートがいい時に換金は少し多めに行うほうがいいと思います。現金は地下鉄やバスに乗るときに T マニーカードのチャージ、友人と食事した時の割り勘などに主に使っていました。